

人口のうごき
人口 9,756
男 4,591 女 5,165
世帯 1,916
(昭和42年12月末現在)

広報あに

ANI 62号

昭和43年1月1日
阿仁町役場総務課発行
阿仁合印刷所

新年おめでとうございます



年頭にあたり

町民のみなさま、あけましておめでとうございます。昭和四十三年が一層良い年であることを、みなさまと共に祈りしたいと思います。

昨年は西日本をのぞいて、農業、鉱業、林業の三業は阿仁町を支える三本の柱で、この三本が共に健全な様相を呈しているかぎり、阿仁町民の生活は安泰であるといえます。

こうした豊かさが見られる反面、春の大災によるいたましい災害のあつたことを忘れてはなりません。一瞬にしてみまわれた不幸な出来ごとでしたが、逆境にも屈せず、罹災者のた

内は重なる朗報に、明るい気分のうちに新年をむかえることができました。

農業、鉱業、林業の三業は阿仁町を支える三本の柱で、この三本が共に健全な様相を呈しているかぎり、阿仁町民の生活は安泰であるといえます。

私は理事者として、役職員と共に心を新にし皆さんとのご期待にそよう一層の努力をお誓い致します。今後共、かわらぬご協力ご

鞭撻をお願い申し上げます。

年頭にあたり、本年の皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

○一月のことよみ○

一日 元旦 初日の出	十五日 成人の日
二日 初荷 書きぞめ	十七日 秋田三吉神社ぼん
三日 大寒	二十一日 天祭り
四日 官庁御用初め	二十六日 文化財防火デー
六日 小寒	二十七日 国旗制定記念日
七日 七日正月、七草がゆ	
十一日 鏡開き、藏開き	



謹賀新年

ことしもよろしく

くましい復興意欲と、町民のみなさんをはじめ関係各位のかげながらのご支援により、今日みごとに復興さ

れたことはすでにご承知の通りです。

この体験を反省とし、二度とこのような悲しみをく

りかえさぬよう、共に意を

新たにしたいと思います。

また、町政においては町

議会の理解と皆様のご協力

により、本年度の各種事業

も順調にすゝめられ、町の

振興計画が着々と実施され

つかることを、よろこび

ります。

私は理事者として、役職

員と共に心を新にし皆さん

のご期待にそよう一層の

努力をお誓い致します。今

後共、かわらぬご協力ご

鞭撻をお願い申し上げます。

年頭にあたり、本年の皆

さまのご多幸をお祈り申し

上げます。

議員	町会議長	佐藤時幹	佐藤平安
伊藤照夫	佐藤弘	佐々木正一	加賀谷広
高嶋禎吉	片岡長吉	飛沢真一	鈴木憲庸
小武海順治	柴田茂	春日竹治	小海武芳雄
佐藤忠繼	高橋久八	鈴木市之助	澤井作蔵
魚住俊雄	高堰鉄弥	高嶋禎吉	高嶋禎吉
柴田茂	佐藤時幹	佐藤時幹	佐藤時幹
高橋久八	佐藤時幹	佐藤時幹	佐藤時幹
高堰鉄弥	佐藤時幹	佐藤時幹	佐藤時幹
(議席番号順)	佐藤時幹	佐藤時幹	佐藤時幹

消防団長	教育委員長	病院長	歯科医師
渡辺信一郎	中嶋三郎	田中保清	勝又健太郎
ほか団員一同	齊藤吉治	ほか職員一同	ほか職員一同
ほか職員一同	吉治	ほか職員一同	ほか職員一同
ほか職員一同	吉治	ほか職員一同	ほか職員一同



健康おめでとう

健康優良家庭と 赤ちゃんを表彰

昭和四十二年度健康優良家庭並に健康優良児の表彰が、十一月三十二日役場会議室で行なわれました。

健康優良家庭とは、昭和四十一年四月一日から四十一年三月三十一日の間まで

に、期間中病気をせず更に保険税を完納した家庭を対象としたもので、四十世帯となっています。

また健康優良児は、四十一年十一月一日から四十一年十月三十一日までに生れた田中病院長を交えて健康についての座談会を行ない、みんなで健康であることのよろこびをわかちあいました。

※健康な赤ちゃん

赤ちゃん(世帯主)住所:

遠藤 久憲(久一) 幸屋渡

※健康家庭

庄司 寛藏、吉田 稲穂、(吉田) 片岡 航造、宮野 キエ

吉田 カチエ(水無)。橋本

町民のみなさん、明けましておめでとうございます。
十年一昔と言いますが、昭和三十年四月に新町リ阿仁町の誕生をみてから早くも十二年の歳月が流れました。

所謂、戦後の地方自治制度の変遷と並んで、このことは画期的な改革であり、当初の異和感、あるいは懸念されましたが、ほとんどなく計画された行政の実も着々具現されておりま

す。つまり、旧町村時代とは全く異つた行政のスケールによる町の近代化が図られ

ます。

は商工鉱業対策の問題、觀光開発、道路整備、その他の教育の問題、民生福祉と解決すべき問題は山積しておりま

す。

所長



雑感

議会議長

特に現在は広域行政の時代とも言われておりますが、財政力において一町村の負担には限度があり、数町村が共通の問題を行政の区域

を超越して効率的に解決処理しようとするものであります。

これが一つの流れであります。

このように町村の行政は広域化される動向にある事実

は否定出来ないことであります。

これが一つの流れであります。

既に阿仁部においてもこれ

が行なわれております。

移り變りの激しい時代の

テンポに乗り遅れないため

にも、私共はこうした動向を適確に把握する必要があり

ることの価値を判断し、これに対処しなければならない

いと思います。

議論するだけではなく、具體

な問題を現実的に解決す

る必要があります。

年頭に当り町民各位の御

多幸を心からお祈り申し上

赤ちゃんのなかで、健康診断による審査の結果選ばれた者で、十五名の赤ちゃんが対象となりました。

表彰式には、お母さんに抱かれた丈夫な赤ちゃんが全員と、多数の優良家庭が出席し、町長よりお祝いのことばと記念品、賞状がそれぞれ贈られました。

表彰式にひきついて、田中病院長を交えて健康についての座談会を行ない、みんなで健康であることのよろこびをわかちあいました。

武田 直友(富良) 萱草 仙北谷 広幸(繁) 荒瀬 加賀谷 尚武(久) " 福田 卓美(博) 新町 大閑 浩光(信夫) 新町 高橋良子(榮太郎) " 畠谷由太郎(下新町) 上新町) 伊東ミナ、檜山秀一、上杉仁助、根田孝男(煙町) 桜田憲次郎、白川貴久治、塗ノエ(荒瀬))。荒川鉄蔵(上小様) 辻利助(湯口内) 松浦蔵(萱草) 山田長次郎、佐藤半五郎(根子) 佐藤魚住江美子(常雄) 荒瀬川目黒 和子(高夫) 畑町 鈴木寅吉(幸屋渡) 松橋富蔵、漆フク(比立内) 菊地田藏、菊地金治(菊地リヨ) 菊地七五郎(長畑) 加賀谷鉄雄(戸鳥内)。

庄司 寛藏、吉田 稲穂、(吉田) 片岡 航造、宮野 キエ

吉田 カチエ(水無)。橋本

富蔵、漆フク(比立内) 菊地田藏、菊地金治(菊地リヨ) 菊地七五郎(長畑) 加賀谷鉄雄(戸鳥内)。

広報第六一號(十二月五日発行)で、阿仁合財産区の委員の任期を二年としてありますが、四年の誤りにつき訂正してお知らせします。

訂

正

昭和43年1月15日 前10:30

阿仁町公民館

成人証書授与、記念品贈呈

感想文発表、記念講演、座談会

◎該當者は昭和22年1月16日から昭和23年4月1日迄に生れた方です。



幹部要員を急募

1月6日まで

- 来春操業の誘置工場で
- 工場設置が決まり阿仁町で操業することになつた「しのはら縫製工場」で来春の操業開始にさきがけ、このたび次の通り幹部要員を募集することになりました。
- 申しこみ履歴書を添えて一月六日まで
- 募集人員 女子 高卒30才以下三名
- 男子 高卒30才以下三名
- 詳しい事は役場総務課へ。
- 役場総務課へお問い合わせ下さい。
- 勤務可能三年以上の者 八名
- 高卒30才以下三名
- 阿仁町 稲作振興大会

豊かなみのりを記念して

多収穫グループを表彰

昭和四十二年阿仁町稻作振興大会が、十二月八日公民館で行なわれました。例年冷害で悩まされつづけた当町も、昨年は史上最高の豊作に恵まれ、日夜稻作くりに励んだ農家に大きな勇気を与えています。

振興大会では、六〇〇キロ(四石)収穫をあげた各グループに、多収穫を記念し阿仁町長賞および農業協同組合賞が授与されました

▼六〇〇キロ特別賞

一、兄弟グループ 小淵

鈴木伝之助、菊地正雄
菊地利男、大野鉄治

二、西前田グループ 吉田

片岡勝治、梅井庄司

三、向田Bグループ 吉田

梅井繁雄、原栄藏

片岡宇一、庄司宏太郎

▼準特別賞

一、東前田グループ 吉田

吉田国夫、福田供一郎

二、下上野グループ 吉田

農家の生活相談室ひらく

「大阿仁地区で熱心に二日間」農家の家庭生活改善室」が、十二月十二日、十三の両日に大阿仁木材厚生センターで大阿仁地区を対象に開かれました。



当日は、県の生活改良普及員を中心に、健康管理と食生活、栄養食の作り方、家族関係のあり方、家庭における子供の教育、困りごと相談室、など。講習、講演、座談会の形式で行なわれ、レクレーションを楽しむながら多数の参加者が和氣あいあいのうちに有意義な二日間を過ごしました。

特に気軽に出来る料理講習は人気のまとでした。

老人ホームに今年も多く数多い慰問の中で特に心をうたれるのは学生による公的なもの私的なものなど合わせて二十六組もあり、慰門です。毎年のようにづけてくださる鷹農の弁論部、米高の家庭クラブ等、先輩の意志をついでの慰問には本当に頭がさります

果物やお菓子のみやげをもつて、また甲斐々々しく学生服の袖をまくり炊事の手料理をご馳走したり、歌やおどりの芸能で共に笑い合つたり、お別れにみんなで校歌をうたいながら手を振つて行く姿など、いつまでも老人達の胸に善意の灯となつて残ることでしょう。

今年もたくさん

の慰門

老人ホーム

の慰問くださった方は次の通りです。12月15日現在

鷹農女子学院、横町秋山虎男民、鷹農中女子生徒会、田代町大野婦人会、米内沢病院看護婦一同、大鰐菊地リンゴ店、合川町下杉公民館、米高家庭クラブ、合川町三里青年会、鷹農高校家庭クラブ、秋田シャープ電気K.K.、鷹農四十一年度卒業生、米内沢本町通昭和会、大野台愛聖園、米内沢赤十字団、阿仁町若サギ会、合川町上杉青年会、森吉町青年会、鷹佐藤ミチエ、長野町婦人会。

今年の米の収穫量

～合同年祝いの希望な方は～

年祝いを合同でやつてほしい、という声が、役場によせられていましたが、それが果して希望者が何人位なのか目下調査中です。希望者の声を役場までおとづけ下さい。

史上最高の農作といわれる昨年の阿仁町の米の収穫量は次の通りです。

◎総収穫量

41年度	42年度	43年度
供出量	12月15日現在	二、四〇〇t
41年度	一七、一〇三俵	一、七八〇t
42年度	九、二六〇俵	一、七八〇t
43年度	前年に比較して、倍近い	による六五〇キロとなつていています。

保育園にも

孝広くんと

安東さんから

阿仁合小学校二年生の辻孝広君から「幼稚園の良い子のみんな」と五〇〇円を貯蔵しました。

これは、孝広君が幼稚園の通つた幼稚園の良い子のみんなへ贈つてくれたものです。幼稚園では教材遊具の購入のことを色々考え中です、孝広君ありがとう。

クリスマスのプレゼントに、安東印刷よりケーキをどうさりいただき、園児達は大よろこびでした。このたび警察から戻されてきたもので、孝広君は家族

